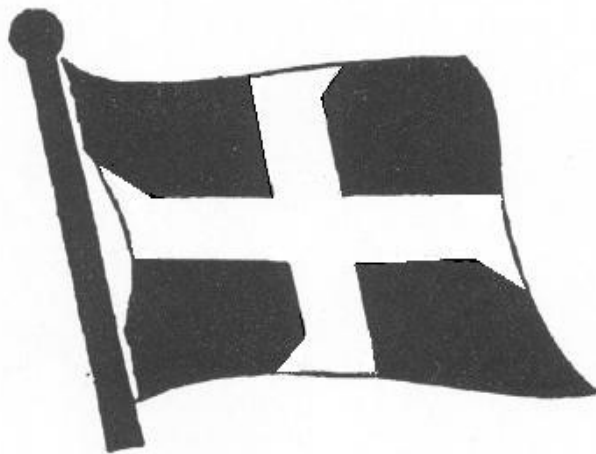


蒼穹NEWS

No.8

関西学生駅伝展望号

平成 26 年 11 月 17 日発行



～～～目次～～～

1. 関西学生駅伝への展望
2. 監督挨拶
3. 関西学生駅伝の要綱
4. 出場校紹介
5. 京都大学のメンバー紹介
6. コースマップ
7. 全日本大学駅伝の総括
8. 監督総括
9. 全日本大学駅伝の結果
10. 全日本大学駅伝の詳細
11. 京阪神新人戦の結果
12. 記録会などの結果

・関西学生駅伝への展望

晩秋の候、冷え込む日が多くなって参りました。皆様ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。さて来る11月22日(土)、浜公園発着宮津市役所前を終着とする8区間81.4kmのコースにて丹後大学駅伝 第76回関西学生対校駅伝競走大会が開催されます。関西の駅伝王者を決める今大会、京都大学は総合5位を目標に戦います。今回、同時期に開催される2014国際千葉駅伝において、駅伝主将の平井健太郎(3)が日本学生選抜として出走するため、関西学生駅伝は彼を除いたメンバーで臨むこととなります。大黒柱を欠いた中での厳しい戦いが予想されますが、捉え方次第ではチームが成長する大きなチャンスであるとも言えます。全ての選手が「自分がやらねば誰がやるのだ」という自覚を持ち、「京大は平井だけ」という声をはねのける結果が出せれば、チームは一段階上のステージへ上がれるはずです。

トラックのタイムにも表れているように、夏からの練習を通じて全員が力を付け、課題であった底上げも進みつつあります。大阪経済大学との勝負は厳しいものの、関西大学・近畿大学との争いを制するだけの力は付いており、当日にこれまでの成果を発揮できれば5位は十分可能な順位です。メンバー・サポート・応援・運営全員がそれぞれ自分の仕事を果たし、“全員駅伝”で5位争いを制します。当日は非常に朝が早く、また交通の便も悪い遠方でのレースとなりますが、駅伝において声援ほど力になるものはありません。蒼穹会の方におかれましてはご多忙の中とは存じますが、ぜひ現地でのご声援をよろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部長距離パート長 平井 健太郎

・監督挨拶

さて、早くも今年度2回目の駅伝を迎えました。11月22日(土)に京都丹後半島にて、第76回 関西学生対校駅伝が開催されます。エース平井健(3)不在で迎える今大会、京都大学は5位を目指して戦います。

今大会では関西上位4校に加え、関西大学が着実に力をつけているため大変厳しい戦いになることが予想されます。しかし、その分だけチーム力を示す大きなチャンスでもあります。世間では平井健(3)ばかり脚光を浴びていますが、彼一人の力で全日本大学駅伝に出場できたわけではありません。これを証明すべく、出場する選手らには渾身の走りを見せてほしいと思います。

また、駅伝では応援が大きな力となります。厳しい戦いだからこそ、目標達成に向けて長距離部員のみならず部全体で臨みたいと思います。全日本大学駅伝と続き遠方での開催となりますが、蒼穹会の皆様にも是非とも沿道に足を運んでいただきますと大変嬉しく思います。何卒ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

京都大学陸上競技部監督 堀田 孝之

・関西学生駅伝の要綱

丹後大学駅伝 第76回関西学生対校駅伝競走大会

平成26年11月22日(土)午前8時00分スタート

区間	コース	距離
1	浜公園→久美浜 C.C.前→旧久美浜臨海学校前	8.0km
2	旧久美浜臨海学校前→(国道178号)→浜詰→塩江→七竜峠ロードパーク前	8.7km
3	七竜峠ロードパーク前→磯→浅茂川漁港→小浜キャンプ場前	7.0km
4	小浜キャンプ場前→小浜橋→(国道178号線)→掛津→砂方→新聞人トンネル前→京丹後市商工会丹後支所前	9.7km
5	京丹後市商工会丹後支所前→京丹後市丹後市民局前→丹後古代の里資料館前→豊栄小学校前→(国道482号線)→国久橋→井辺→弥栄小学校前	12.3km
6	弥栄小学校前→和田野→(府道656号線)→丹波小学校前→(国道482号線)→峰中前→新山保育所前→河辺→大宮南保育所前	11.8km
7	大宮南保育所前→左坂隧道→三重→水戸谷→KTR野田川駅前→石田→岩滝小学校前	12.1km
8	岩滝小学校前→クアハウス岩滝前→岩滝変電所前→(府道53号線)→フクヤ男山店前→与謝の海支援学校前→(国道178号線)→府中小学校前→一の宮棧橋前→天橋立→文珠→(府道2号線)→与謝の荘前→(白柏通り)→(本町通り)→宮津市役所前	11.8km

※第3,4,5中継所で15分以上、第6,7中継所で10分以上先頭から遅れたチームを対象に繰り上げ出発が行われます。繰り上げ出発の場合は白と黒のストライプのタスキでスタートします。

・関西学生駅伝の出場校

〈出場校〉

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 びわこ成蹊スポーツ大学 | 11 立命館大学 |
| 2 滋賀大学 | 12 関西学院大学 |
| 3 大阪体育大学 | 13 龍谷大学 |
| 4 兵庫県立大学 | 14 関西大学 |
| 5 奈良学園大学 | 15 大阪学院大学 |
| 6 近畿大学 | 16 大阪大学 |
| 7 同志社大学 | 17 大阪市立大学 |
| 8 京都大学 | 18 神戸大学 |
| 9 大阪経済大学 | 19 甲南大学 |
| 10 京都産業大学 | 20 佛教大学 |

・出場選手紹介

公式エントリー発表以前に区間情報が漏洩しないよう、ご協力お願い致します。

(タイムは今期ベスト)

1 区 久好 哲郎(M1) 10000m:30'59"57 5000m:15'00"06

スターターを務めるのは2年連続の1区となる久好哲郎。流れを決める1区は失敗が許されない区間。しかし久好にはそれを任せられるだけの信頼感がある。春シーズンは1500mを中心に取り組み、夏以降10000mを見据えて練習してきた彼にとって8.0kmというのはこの上ない距離。けん制、スローな流れからの終盤ペースアップという展開が予想されるが、彼らしいクレバーな走りで区間上位に食い込み、ライバルとなる関大・近大に1秒でも先行したい。

2 区 横山 裕樹(M1) 10000m:29'49"76 5000m:14'16"23

第一のエース区間。後半2kmに高低差140mの険しい登りが続く2区を任されたのは平井不在のチームを引っ張る横山裕樹である。ここに彼を投入した狙いは2つ。急な登りのために最も差が付きやすいこの区間で上位4校に並び、関大・近大から大きくアドバンテージを奪うこと。そして前半で一気に流れを引き寄せることである。昨年はここで先頭に立ったが、彼なら今年も十二分に再現可能。全日本では不完全燃焼に終わった、とは本人談。ならば借りを返すのはここしかない。慣れた関西の舞台で真の力を見せてほしい。

3 区 尾崎 拓(1) 5000m:15'13"65

全区間最短であり急な下りのコース3区。このスピード区間を任されたのは期待のルーキー尾崎拓だ。入学当初から練習で安定した強さを見せ8月の近畿国立対校では自己新の快走で3位。駅伝メンバー当確と思われたが、そう思い通りにいかないのが陸上競技。1か月以上故障に苦しみ、全日本ではメンバーから外れ涙を飲んだ。そんな彼だが10月以降は徐々に痛みも癒え、しっかりと練習を積む中でようやく本来の姿が戻ってきている。上位での中継が濃厚だが、肝の座った走りが彼の持ち味。臆することなく上位校と競り合い、関大・近大をさらに引き離したい。

4 区 不破 佑太(M2) 10000m:31'26"38 5000m:15'37"53

4区も昨年と同じく不破佑太が走る。6年間、京都大学陸上競技部で戦ってきた彼にとって泣いても笑ってもこれが最後の対校戦である。“最上級生の意地”をテーマに取り組んできた彼はまさしくその言葉通り、走りでも精神面でも背中でチームを引っ張ってきてくれた。関西学生個人、全日本で快走を見せ、残すは関西学生駅伝のみである。お世話になったチームのために。最上級生としての最後の仕事は関大・近大から30秒以上の差をつけて下迫田に繋ぐこと。感謝を込めた魂の走りは必見だ。

5 区 下迫田 啓太(3) 10000m:31'16"30 5000m:14'44"20

全区間最長の 12.3km であり、第二のエース区間となる 5 区は進境著しい下迫田啓太に託された。夏の走り込みで大きく成長し、東大戦ではその片鱗を見せた彼だが、その成長を誰もが認めたのは全日本大学駅伝であろう。長い距離でも関西の準エースクラスと対等に渡り合える力があることを証明した。5 区にはエース級が集結すると予想され、格上との競り合いとなるが、彼ならその中でも練習通りに自分の力を発揮してくれるはずだ。不破からの流れを加速させ、6 区に渡す時点で関大・近大から 40 秒程度のアドバンテージを奪いたい。また来年を見据え、個人記録では上位 4 校を積極的に伺ってほしい所でもある。

6 区 柴田 裕平(1) 10000m:31'40"84 5000m:15'07"86

ルーキーの柴田は全日本に引き続いて 6 区での起用。全日本では周囲に人がいない中、慣れない単独走となり十分に力を発揮できなかったが、練習での強さは誰もが認める所だ。今後チームの中心選手となっていくであろう彼が、関西学生駅伝という大舞台で力通りの走りを見せることは長距離チーム全体の願いである。6 区は 12.0km の平坦なコース。しっかりと集中して淡々とペースを刻み、関大・近大の足音を近づけない走りをしてほしい。

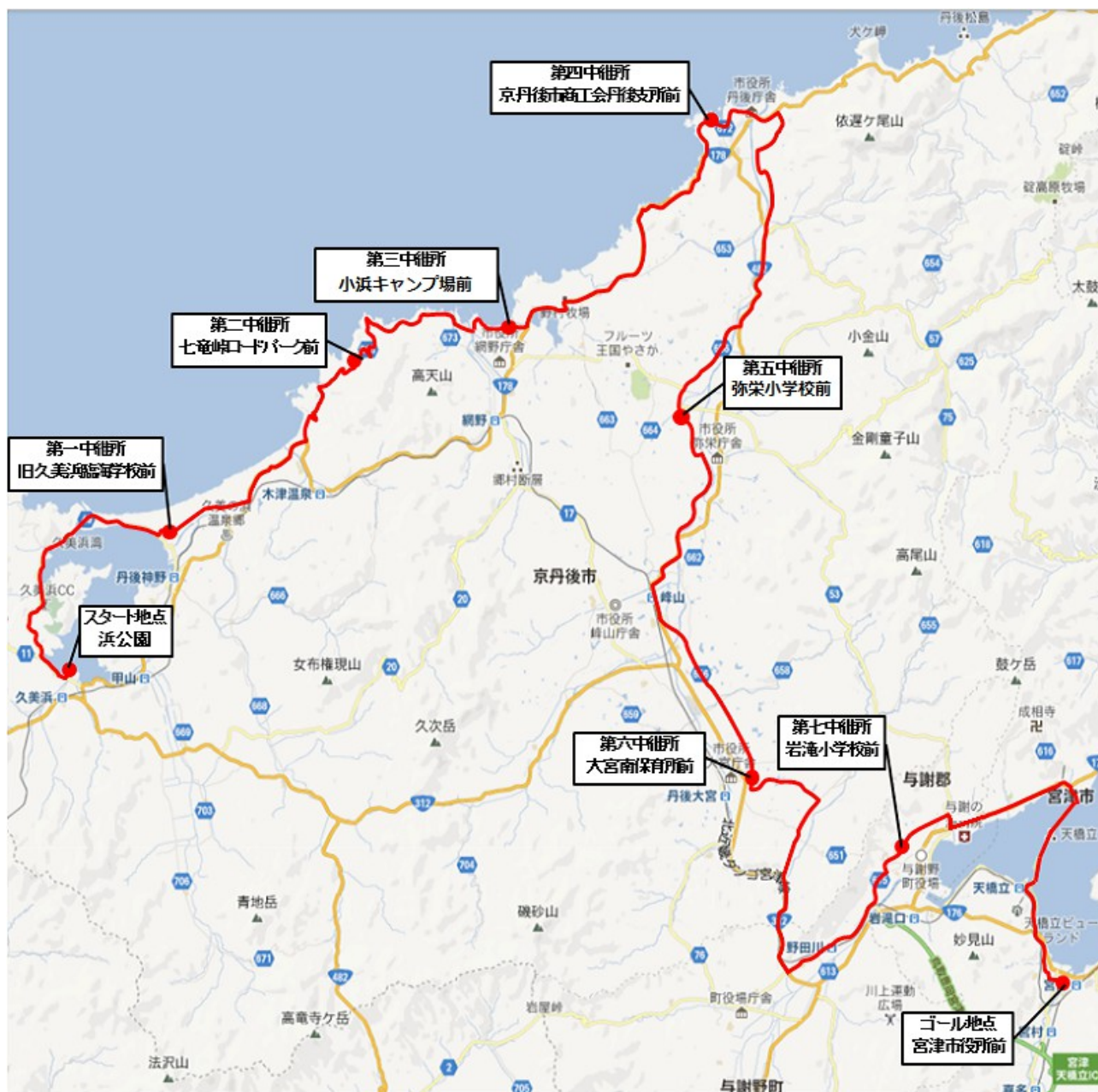
7 区 平井 幹(M1) 10000m:30'41"29 5000m:14'48"02

後半の勝負どころ 7 区。この区間で昨年区間賞を奪った平井幹が走る。絶不調の春シーズンを越えて、秋以降は復調傾向であった彼だが、全日本では強さを発揮するに至らなかった。レース終了後、「今回はチームに助けられた。関西学生駅伝では自分がチームを助けたい。」と語った平井。今回は全日本前よりもさらに復調しており、距離も 11.8km と得意な距離である。期待せずにはいられない。関大や近大といったところを見るのではなく上位 4 校を見て、彼らしいアグレッシブかつ粘りの走りを見せてほしい。7 区終了時点で後ろと 1 分あれば安全圏。チームを救う走りに期待だ。

8 区 高石 雅貴(2) 10000m:31'46"30 5000m:15'16"76

勝負を決するアンカー 8 区。重圧のかかるこの区間は 2 年生の高石に任された。全日本では寶(3)の後塵を拝し補欠に回ったが、京阪神新人戦では積極的なレース運びで 2 位。練習でも安定して強さを発揮し、メンバーに喰い込んだ。練習での強さを試合で発揮できないレースが続いているのをもどかしいと感じているのは、ほかの誰でもなく彼自身だろう。5 位なのか、6 位なのか、7 位なのか。それは彼の走りで決まる。この大一番で力を発揮できなければ二度と変わらない。それだけの覚悟を持って、鬼気迫る走りを見せてほしい。

・コースマップ



コース全体



1: スタート近辺



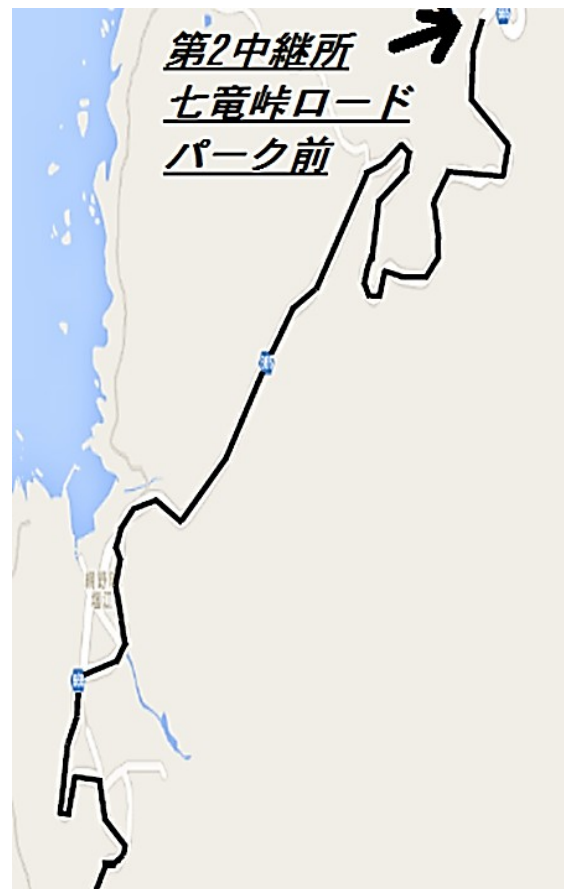
2: 第1中継所周辺



3: 2区(1) 第1中継所より



4: 2区(2)



5: 2区(3) 府道665号へ

6: 2区(4) 第2中継所まで



7: 3区(1)



8: 3区(2) 第3中継所近辺



9: 4区(1) 第3中継所～国道178号



10: 4区(2) 国道178号から北への分岐点



11: 4区(3) 第4中継所近辺



12: 5区(1)



13: 5区(2)



14: 5区(3) 国道178号へ



15: 5区(4) 府道75号へ



16: 5区(5) 国道482号へ



17: 5区(6) 府道656号へ



18: 5区(7) 第5中継所近辺



19: 6区(1) 第5中継所～国道482号



20: 6区(2) 国道482号から府道656号へ



21: 6区(3) 第6中継所近辺



22: 7区(1) 第6中継所から府道655号へ



23: 7区(2) 国道312号へ



24: 7区(3) 府道2号へ



25: 7区(4) 府道615号へ



26: 7区(5) 第7中継所近辺



27: 8区(1)



28: 8区(2) 府道53号から国道178へ



29: 8区(3) 天橋立まで



30: 8区(4) 天橋立～府道2号まで



31: 8区(5) 国道176号からの分岐



32: 8区(6) フィニッシュ近辺

より詳しい情報は関西学生駅伝 HP (<http://gold.jaic.org/icaak/TangoHP/index.html>) をご参照ください。

・全日本大学駅伝の総括

秩父宮賜杯第46回全日本大学駅伝対校選手権大会が終了致しました。すでにご存じの方も多いと思いますが、本大会において京都大学は総合18位と目標通りの結果を残すことが出来ました。ここ数年、何度も跳ね返され続けてきた大阪経済大学の牙城を崩しての18位は大きな意味があり、諦めない気持ちと積み重ねてきた努力が発揮された結果と言えます。走った8人はもちろん、サポートに回ったメンバーやスタッフ、遠方まで来て下さった蒼穹会と現役の陸上部の方々、そして運営に携わった数多くの方々に加え、沿道で声援を送って下さった方達など、本当に多くの支えがあつての結果だと思います。本当にありがとうございました。今回は京都大学がチームとして挑む41年ぶりの全国の舞台となりました。全国大会独特の緊張感の中、本来の実力を上手く発揮できなかった選手も何人かは見受けられましたが、全体としてみれば1区からの流れを全員が活かしきり、100点満点の駅伝をしてくれたと思います。特に平井健太郎(3)、下迫田啓太(3)、不破佑太(M2)は大舞台でも力通りのパフォーマンスを披露しました。今大会の結果を受け、来年の関西地区出場枠は再び「4」となります。しかしそれでも今回の経験を経て、長距離は言わずもがな、部員全員が来年もこの舞台に帰ってきたいと感じてくれたようです。来年もこの素晴らしい大会を、今度は夢舞台ではなく勝負の場として臨めるように、長距離一同更なる高みを目指して精進してまいりますので、今後とも変わらぬご支援・ご声援よろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部長距離パート長 平井 健太郎

・監督総括

去る11月3日(日)に行われました全日本大学駅伝におきまして、京都大学は目標としていた18位、打倒大阪経済大学、第一工業大学を達成いたしました。

1区平井健(3)が区間4位の力走で流れを作り、残りの7人がなんとかその流れをつないだ結果です。全国という大舞台で、選手一人一人が自分の役割をきちんと果たし、長年目標としてきた大阪経済大学に勝てたことは、チームにとって大きな一歩です。

一方で、関東の大学との実力差はもちろんのこと、京都産業大学、立命館大学らとの実力差を痛感した大会でもあります。来年度は全日本大学駅伝の切符が4枚に戻ります。連続出場に向けて、今回の貴重な経験をいかに今後の成長につなげられるかが本当の課題となります。

蒼穹会の皆様には今大会に向けて多大なご支援・ご声援をいただきまして、誠にありがとうございます。駅伝当日は遠い地までたくさんの先輩方に応援に来ていただき、選手らにとって大きな力となりました。来年度も伊勢路を走る京都大学の姿をお見せできますよう、部員一同精進して参ります。今後ともどうか変わらぬご支援・ご声援のほど、よろしくお願い申し上げます。

京都大学陸上競技部監督 堀田 孝之

・全日本大学駅伝の結果

上段の記録と()内は通過記録と通過順位、下段は区間記録と区間順位。

総合順位	記録	大学	第1区 14.6km	第2区 13.2km	第3区 9.5km	第4区 14.0km	第5区 11.6km	第6区 12.3km	第7区 11.9km	第8区 19.7km
1	駒沢大	5:14:36	村山 謙太 (1)42:58 (1)42:58	中谷 圭佑 (1)1:21:19 (2)38:21	西澤 佳洋 (1)1:48:53 (2)27:34	中村 匠吾 (1)2:29:54 (1)41:01	工藤 有生 (1)3:04:03 (2)34:09	西山 雄介 (1)3:40:03 (2)36:00	黒川 翔矢 (1)4:14:49 (1)34:46	馬場 翔大 (1)5:14:36 (5)59:47
2	明治大	5:17:23	文元 慧 (17)44:49 (17)44:49	木村 慎 (8)1:23:45 (4)38:56	有村 優樹 (6)1:51:17 (1)27:32	松井 智靖 (5)2:33:21 (6)42:04	横手 健 (2)3:06:43 (1)33:22	山田 速人 (4)3:43:41 (6)36:58	山田 稜 (4)4:19:17 (3)35:36	大六野 秀畝 (2)5:17:23 (1)58:06
3	青山学院大	5:17:24	一色 恭志 (6)43:46 (6)43:46	久保田 和真 (3)1:22:22 (3)38:36	秋山 雄飛 (3)1:50:17 (6)27:55	小椋 裕介 (3)2:32:35 (8)42:18	藤川 拓也 (4)3:06:50 (3)34:15	川崎 友輝 (2)3:42:46 (1)35:56	渡邊 心 (2)4:18:39 (8)35:53	神野 大地 (3)5:17:24 (3)58:45
4	東洋大	5:18:09	服部 弾馬 (10)44:08 (10)44:08	服部 勇馬 (2)1:22:20 (1)38:12	櫻岡 駿 (2)1:50:15 (6)27:55	高久 龍 (2)2:31:58 (4)41:43	渡邊 一磨 (3)3:06:43 (5)34:45	今井 憲久 (3)3:43:29 (4)36:46	名倉 啓太 (3)4:19:11 (4)35:42	田口 雅也 (4)5:18:09 (4)58:58
5	山梨学院大	5:21:02	佐藤 孝哉 (11)44:09 (11)44:09	市谷 龍太郎 (12)1:24:18 (12)40:09	谷原 先嘉 (11)1:52:40 (11)28:22	井上 大仁 (8)2:34:08 (3)41:28	上村 純也 (9)3:09:39 (8)35:31	兼子 侑大 (9)3:46:48 (8)37:09	阿部 竜巳 (8)4:22:34 (5)35:46	オムワンバ (5)5:21:02 (2)58:28
6	東海大	5:21:27	白吉 凌 (7)44:03 (7)44:03	川端 千都 (7)1:23:36 (8)39:33	廣田 雄希 (8)1:52:12 (12)28:36	宮上 翔太 (9)2:34:14 (5)42:02	石川 裕之 (7)3:08:52 (4)34:38	高木 登志夫 (7)3:45:43 (5)36:51	石橋 安孝 (5)4:21:17 (2)35:34	中川 瞭 (6)5:21:27 (7)1:00:10
7	早稲田大	5:22:33	柳 利幸 (8)44:05 (8)44:05	高田 康暉 (6)1:23:30 (7)39:25	中村 信一郎 (9)1:52:25 (15)28:55	山本 修平 (6)2:33:34 (2)41:09	光延 誠 (8)3:09:01 (11)35:27	井戸 浩貴 (6)3:45:42 (3)36:41	佐藤 淳 (7)4:22:00 (12)36:18	田口 大貴 (7)5:22:33 (11)1:00:33
8	大東文化大	5:23:26	市田 孝 (3)42:59 (3)42:59	市田 宏 (4)1:22:23 (6)39:24	北村 一摩 (4)1:50:40 (10)28:17	大隅 裕介 (4)2:33:20 (10)42:40	池田 紀保 (5)3:08:10 (6)34:50	平塚 祐三 (5)3:45:08 (6)36:58	石田 政 (6)4:21:46 (14)36:38	植木 章文 (8)5:23:26 (15)1:01:40
9	順天堂大	5:25:15	田中 孝貴 (14)44:25 (14)44:25	花澤 賢人 (15)1:24:42 (14)40:17	西澤 卓弥 (13)1:53:29 (14)28:47	稲田 翔威 (13)2:36:10 (11)42:41	栃木 渡 (13)3:11:57 (14)35:47	間谷 賢人 (11)3:49:14 (11)37:17	松村 和樹 (11)4:25:00 (5)35:46	松村 優樹 (9)5:25:15 (9)1:00:15
10	神奈川大	5:25:36	柿原 聖哉 (9)44:07 (9)44:07	我那覇 和真 (11)1:24:16 (12)40:09	鈴木 健吾 (10)1:52:32 (9)28:16	西山 凌平 (11)2:35:10 (9)42:38	大川 一成 (10)3:10:24 (8)35:14	石橋 健 (10)3:48:06 (13)37:42	柏部 孝太郎 (9)4:24:14 (9)36:08	東 瑞基 (10)5:25:36 (13)1:01:22
11	日本体育大	5:26:11	加藤 光 (16)44:41 (16)44:41	小町 昌矢 (16)1:25:17 (16)40:36	吉田 亮亮 (18)1:54:12 (15)28:55	柿本 昇忠 (18)2:37:36 (17)43:24	富安 央 (16)3:12:57 (10)35:21	周防 俊也 (16)3:50:09 (9)37:12	山本 航平 (12)4:25:59 (7)35:50	勝亦 祐太 (11)5:26:11 (8)1:00:12
12	京都産業大	5:26:26	中西 健 (12)44:13 (12)44:13	中井 脩人 (10)1:23:55 (9)39:42	元木 駿介 (12)1:52:40 (13)28:45	上門 大祐 (12)2:35:51 (15)43:11	奥村 杏平 (12)3:11:18 (11)35:27	木村 友暉宏 (12)3:49:19 (15)38:01	大貫 陽嵩 (13)4:26:02 (15)36:43	寺西 雅俊 (12)5:26:26 (10)1:00:24
13	上武大	5:27:25	倉田 翔平 (15)44:33 (15)44:33	坂本 佳太 (17)1:25:37 (20)41:04	井上 弘也 (16)1:53:48 (8)28:11	山岸 壘 (14)2:36:43 (14)42:55	上田 隼平 (15)3:12:42 (15)35:59	森田 清貴 (14)3:49:58 (10)37:16	田林 希望 (14)4:26:10 (11)36:12	佐藤 舜 (13)5:27:25 (12)1:01:15
14	中央学院大	5:27:53	及川 佑太 (19)45:22 (19)45:22	潰滝 大記 (13)1:24:28 (5)39:06	海老澤 剛 (7)1:52:06 (3)27:38	塩谷 桂大 (10)2:34:17 (7)42:11	大森 滯 (11)3:10:51 (18)36:34	久保田 翼 (13)3:49:52 (19)39:01	松下 弘大 (16)4:26:24 (13)36:32	山本 拓巳 (14)5:27:53 (14)1:01:29
15	城西大	5:28:33	村山 紘太 (2)42:58 (2)42:58	横田 良輔 (5)1:23:06 (11)40:08	菊地 聡之 (5)1:50:56 (4)27:50	寺田 博英 (7)2:33:39 (12)42:43	松村 陣之助 (6)3:08:48 (7)35:09	室井 勇吾 (8)3:46:25 (12)37:37	山本 雄大 (10)4:25:00 (21)38:35	菅 真大 (15)5:28:33 (21)1:03:33
16	関西学院大	5:28:49	辻横 浩輝 (18)45:02 (18)45:02	小山 陽平 (18)1:25:39 (17)40:37	野中 優志 (15)1:53:32 (5)27:53	甲斐 将樹 (16)2:37:10 (19)43:38	田村 航大 (17)3:13:18 (16)36:08	本藤 光 (17)3:51:21 (16)38:03	村瀬 眞伸 (17)4:28:48 (17)37:27	川口 貴大 (16)5:28:49 (6)1:00:01

17	立命館大	5:29:04	吉村 直人 (13)44:24 (13)44:24	南雲 翔太 (14)1:24:30 (10)40:06	源 康介 (17)1:54:01 (17)29:31	片渕 恵太 (15)2:36:46 (13)42:45	濱野 秀 (14)3:12:04 (9)35:18	土井 政人 (15)3:50:03 (14)37:59	荒木 尚馬 (15)4:26:13 (10)36:10	榎本 剛史 (17)5:29:04 (17)1:02:51
18	京都大	5:35:36	平井 健太郎 (4)43:29 (4)43:29	横山 裕樹 (9)1:23:51 (15)40:22	久好 哲郎 (14)1:53:30 (19)29:40	下迫田 啓太 (17)2:37:13 (20)43:42	不破 佑太 (18)3:13:54 (19)36:41	柴田 裕平 (18)3:53:24 (24)39:30	寶 雄也 (18)4:32:07 (22)38:43	平井 幹 (18)5:35:36 (20)1:03:29
19	大阪経済大	5:38:58	谷本 旭洋 (23)47:59 (24)47:59	高橋 流星 (22)1:28:55 (19)40:56	津田 圭祐 (19)1:58:27 (18)29:32	溝渕 大輔 (19)2:41:47 (16)43:20	山口 周平 (19)3:19:10 (22)37:23	能勢 浩介 (19)3:57:46 (17)38:36	山口 良輔 (19)4:34:37 (16)36:51	大山 健太 (19)5:38:58 (24)1:04:21
20	広島経済大	5:41:53	大下 浩平 (20)46:27 (21)46:27	光谷 雄佑 (20)1:28:17 (22)41:50	藤原 舜 (21)1:58:34 (22)30:17	堀尾 和弥 (21)2:44:12 (23)45:38	大沼 優 (21)3:21:35 (22)37:23	石川 雅之 (21)4:00:42 (21)39:07	千原 康大 (22)4:39:39 (23)38:57	土居森 諒 (20)5:41:53 (16)1:02:14
21	中京大	5:42:01	山口 泰輝 (24)48:08 (25)48:08	鈴木 紀公 (23)1:30:06 (23)41:58	米谷 卓也 (23)2:00:01 (21)29:55	石川 数馬 (22)2:44:51 (21)44:50	瀧石 凌 (22)3:22:05 (20)37:14	今川 大輔 (22)4:00:59 (18)38:54	木下 博紀 (21)4:38:55 (18)37:56	於久 幸大 (21)5:42:01 (18)1:03:06
22	信州大	5:42:08	岡野 耕大 (21)47:16 (22)47:16	大野 雄揮 (21)1:28:55 (21)41:39	五十嵐 大義 (22)1:58:45 (20)29:50	坂野 圭史 (20)2:43:40 (22)44:55	米山 祐貴 (20)3:20:57 (21)37:17	田中 大輝 (20)4:00:26 (23)39:29	吉川 昇吾 (20)4:38:23 (19)37:57	小長谷 祥治 (22)5:42:08 (22)1:03:45
23	東北大	5:47:08	尾形 翔平 (22)47:52 (23)47:52	藤澤 萌人 (24)1:30:34 (24)42:42	古澤 哲平 (24)2:01:22 (24)30:48	本間 涼介 (24)2:47:16 (24)45:54	菅野 均 (24)3:24:41 (24)37:25	石代 剛之 (24)4:04:42 (25)40:01	鈴木 貴史 (24)4:43:49 (24)39:07	高橋 佳希 (23)5:47:08 (19)1:03:19
24	第一工業大	5:48:24	カリウキ (5)43:39 (5)43:39	高田 真樹 (19)1:27:19 (25)43:40	別府 魁人 (20)1:58:33 (25)31:14	森 康平 (23)2:45:11 (26)46:38	宮國 拓斗 (23)3:22:50 (25)37:39	樺島 瑞 (23)4:03:14 (26)40:24	樺島 裕貴 (23)4:42:29 (25)39:15	吉岡 紀元 (24)5:48:24 (25)1:05:55
25	札幌学院大	6:04:28	進藤 龍太 (25)48:45 (26)48:45	岸 伸考 (25)1:33:58 (26)45:13	谷口 創大 (25)2:05:56 (26)31:58	谷本 新之助 (25)2:52:15 (25)46:19	齊藤 涼太 (25)3:33:09 (26)40:54	北川 昌宏 (25)4:12:32 (22)39:23	村山 春人 (25)4:51:54 (26)39:22	宮崎 卓磨 (25)6:04:28 (26)1:12:34
オープン参加	東海学連選抜	5:38:17	朝倉 和真 46:09 (20)46:09	平岩 篤弥 1:26:52 (18)40:43	田中 雄也 1:57:23 (23)30:31	中西 玄気 2:40:48 (18)43:25	安田 翔一 3:17:18 (17)36:30	田中 静 3:56:22 (20)39:04	細澤 幸輝 4:34:23 (20)38:01	三浦 修 5:38:17 (23)1:03:54

・全日本大学駅伝の詳細

1 区 14.6km 平井 健太郎(3) 43 分 29 秒(区間 4 位・通過 4 位)

流れを作るため重要な1区。走るのは平井健太郎。今年はハイペースが予想される中、例年になく各校が1区にエースを投入し、まさに“花の1区”となった。レースは序盤スローペースで進むが5kmを14.41で通過したところから村山謙太(駒大・4)と村山紘太(城西大・4)がペースアップ。学生長距離界を引っ張る双子のペースに平井は付いて行けない。それでも中間点までにじりじりと差を詰め、先頭集団に追いつくが今度はここで市田孝(大東大・4)がペースアップ。一気に差が開き苦しくなる。沿道からの大声援を背に、11kmでカリウキ(第一工大・3)、12.5kmで一色(青学大・2)と落ちてきた選手を捉え、4位に浮上するも、先頭3人の背中では遠くラスト2kmでさらにペースアップされ、結局31秒差の4位でタスキリレー。区間賞を目指しての4位と弱さを突きつけられる結果となった。この悔しさを必ずや次へ繋げ、冬を越えた来季は日本学生長距離のエースになりたい。

2区 13.2km 横山 裕樹(M1)

40分22秒(区間15位・通過9位)

2区を走るのは10月に5000mでベストを出した横山。1区の平井健太郎から4位という好位置で襷を貰うと、後続の関東勢を意識し少し速めに走り出す。しかし緊張からか、走りに余裕はなく、次第にペースが鈍り始める。5キロを14'58で通過した直後に東洋、早稲田、青学に追い付かれる。少し並走するも直に離され、無理がたたったのか、腹痛が起こり、粘るのが精一杯となる。さらに東海、明治にも簡単に抜かれてしまい、9位での襷渡しとなった。ライバルとなる大経、第一工大と差を広げることに成功したものの、目標としていた区間1桁には届かず、悔しさが残った。

3区 9.5km 久好 哲郎(M1)

29分40秒(区間19位・通過14位)

1区平井健、2区横山と繋がった京大の襷は9位の好位置でM1久好へ。序盤は京産大と併走するも、3km付近で中央学院・神奈川・山梨学院の3校に捉えられてしまった。食らいつこうとするが地力の差が大きく、徐々に水をあけられ単独走となった。苦しい走りが続くが、予想以上に多い沿道の応援に後押しされながら下迫田が待つ第3中継所へ。ラスト2km地点で順天堂・関西学院に追いつかれるが、なんとか食い下がり競り合いながらの14位で襷を繋いだ。

4区 14.0km 下迫田 啓太(3)

43分42秒(区間20位・通過17位)

4区14kmを走るのは3回生の下迫田。順大・関学とほぼ同時の14位で襷を受け取る。前半は関学・立命・上武と並走、後半は格上の選手に差を広げられるものの、たくさんの応援を力になんとか関学に食らいついた。最後は関学に競り負けたものの、準エース区間とも呼ばれる4区で区間20位の好走、17位の位置で5区の不破に襷をつないだ。

5区 11.6km 不破 佑太(M2)

36分41秒(区間19位・通過18位)

5区を走るのは最上級生の不破である。湿度が高く、前半区間の選手の汗の染み込んだ襷は濡れて重い。序盤、駅伝前の試合で培った自信から堂々とした走りを見せる。前の関西学院大の選手とは走力の差があるが、大きく引き離されることなく粘る。苦しい中盤、日本体育大に抜かれるが、焦ることなく自分の走りに集中する。終盤、沿道の応援が背中を押す。不破にとって、最初で最後の全日本の舞台。完全燃焼したい想いでラストスパート。前半区間の選手が作った良い流れを繋ぐことができた。ライバルの大阪経済大との差は広がった。

6区 12.3km 柴田 裕平(1)

39分30秒(区間24位・通過18位)

6区を走るの是一次生の柴田裕平。この全日本の舞台が初の大学駅伝であり緊張もあるだろうが、前半のいい流れに乗り力を出し切りたいところ。5区不破から1つ前の関西学院と約40秒の差で襷を受け取る。後続とは見かけでも3分ほど開いており、ほぼ一人旅となった。確かに1km3'10のペースを刻みたいのだが、最初の1kmの通過が2'54とオーバーペース気味であった。そのせいもあり3kmを過ぎてから早くも失速し、以降は苦しい走りとなった。しかしそれでも1km3'15以内のペースを必死に維持し、なんとか7区實にまで襷を繋いだ。本来の力からすると物足りない結果であったが最低限の役割は果たしたと言える。

7 区 11.9km 寶 雄也(3)

38 分 43 秒(区間 22 位・通過 18 位)

7区を任されたのは今回初の対校の駅伝を走る寶。繰り上げスタートまで約1分40秒と迫ったところで6区柴田から襷を受け取る。前を走る関西学院大学とは2分差あり、前後にまったく他のランナーがいない単独走という状況でのスタートとなったので自分で速いリズムを刻まなければならず、苦しい展開となった。襷をアンカーまでつなげるという気持ちを支えに中盤の苦しい場면을耐えていたが、ラスト1 km 付近で繰り上げの大阪経済大学に追いつかれてしまう。そのまま大経大に差をつけられ、繰り上げにより襷をつなぐことが出来ず区間22位でのゴールとなったが大経大とのリードを守りきる最低限の走りができた。

8 区 19.7km 平井 幹(M1)

1 時間 3 分 29 秒(区間 20 位・通過 18 位)

8区最長区間を走るのはM1の平井幹。残念ながら繰り上げスタートで幕をあけたが、平井は積極的に集団を引っ張る。しかし中盤から苦しい走りになってしまう。最後は残りの力を振り絞りゴールテープを切った。自身は納得のいく結果ではなかったが、前7人が繋いできた襷をゴールまでしっかり運び、チームとしての目標である総合18位を達成できた。次の関西学生駅伝は自分がチームを助けるつもりで臨むところだ。



1 区に相応しい素晴らしい奮闘を見せた平井(3)



2 区は粘り強さを見せた横山(M1)



3 区を走った久好(M1) 苦しい状況の中走り続けた。



4 区を走った下迫田(3) 関学に食らいついていく。



5 区を走った不破(M2) 最上級生として力走を見せた



6 区を走った柴田(1) 今後の成長に期待が募る。



7 区を走った寶(3)惜しくも襷を繋げなかった。 8 区を走った平井(M1)アンカーとして役目を果たした

・京阪神新人戦の結果

第 50 回京阪神三大学対校新人陸上競技大会 兼 第 21 回京阪神三大学対校女子陸上競技大会

(11/3 太陽ヶ丘)

男子総合結果

1位	神戸大学	128点 (T52点 F76点)
2位	京都大学	114点 (T69点 F45点)
3位	大阪大学	110点 (T65点 F45点)

女子総合結果

1位	神戸大学	50点 (T29点 F21点)
2位	大阪大学	23点 (T20点 F3点)
3位	京都大学	6点 (T0点 F6点)

対校の部

▼100m

紀平 直人	優勝	10.91	+1.1	PB
備藤 翼	2位	10.98	+1.1	PB

▼200m

土屋 佑太	優勝	22.13	+1.8	
庄司 溪	4位	22.64	+1.8	

▼400m

岡部 龍樹	3位	51.25		
眞杉 陸	5位	51.72		

▼800m

足立 涼	2位	1.57.56		
友田 浩平	4位	1.58.98		

▼1500m

足立 涼	優勝	3.57.87		
友田 浩平	3位	4.07.20		CB

▼5000m

高石 雅貴	2位	15.16.76		CB
久米 祐輔	3位	15.35.64		

▼110mH

松下 隼人	3位	15.93	+1.7	CB
田中 伸幸	4位	16.10	+1.7	♪

▼400mH

川崎 皓斗	5位	58.65		PB
新村 航輝	6位	60.86		

▼4×100mR

紀平 直人				
土屋 佑太				
備藤 翼				
庄司 溪	2位	42.15		

▼4×400mR

紀平 直人				
土屋 佑太				
眞杉 陸				
岡部 龍樹	2位	3.23.97		

▼走高跳

竹田 風馬	2位	1.80		
福島 快		NM		

▼棒高跳

澤 薫	優勝	4.20		
山木田 雅	5位	2.80		

▼走幅跳

澤 薫	4位	6.65	+2.8	公認最高 6m44(+0.8)	PB
松下 隼人	5位	6.54	+1.6		

▼三段跳

松下 隼人	4位	13.51	+1.5	CB
澤 薫	6位	12.81	+1.6	CB

▼砲丸投

山下 圭二	5位	8.89		
浅野 智司	6位	7.23		

▼円盤投

山下 圭二	3位	30.26		
金子 溪人	4位	28.94		

▼ハンマー投

山下 圭二	2位	23.58		
浅野 智司	5位	19.07		

▼やり投

浅野 智司	5位	40.87		
松下 隼人	6位	40.33		

▽100m

藤森 光世	5位	13.26	+4.2	
山中 遥加	6位	13.63	+4.2	

▽400m

坂上小百合	5位	62.11		
川崎 仁美	6位	64.62		

▽800m

坂上小百合	5位	2.26.99		PB
濱 希望	6位	2.36.38		

▽3000m

小堂 夏希	5位	10.44.35		PB
岡本萌巴美	6位	11.10.01		

▽4×100mR

金澤和寿美				
山中 遥加				
藤森 光世				
川崎 仁美	3位	52.46		

▽走高跳

宮崎 伶菜	3位	1.30		
-------	----	------	--	--

▽走幅跳

金澤和寿美	3位	4.98	+1.0	
宮崎 伶菜	5位	4.72	+0.5	

▽やり投

川崎 仁美	3位	27.08		
山中 遥加	5位	15.05		

オープンの部

▼100m

眞武 俊輔		10.97	-0.6	
河野 慧		11.46	+3.5	
桶成 智彦		11.52	+0.3	PB

▼200m

佐藤 啓太		23.17	+1.6	
-------	--	-------	------	--

▼400m			
眞武 俊輔	50.06	PB	
庄司 真	50.44		
▼800m			
宿利 隆司	2.01.15		
山崎 貴史	2.03.53		
見鳥 大樹	2.03.54		
庄司 真	2.09.06	♪	
神埜 勝	2.16.79		
▼棒高跳			
矢澤 学	3.60		
清水 宏幸	2.80		

▼走高跳			
山田健太郎	NM	±0.0	
▼円盤投			
西田 峻	24.04		
▽400m			
加奈山 憲代	65.30		
▽800m			
加奈山 憲代	2.36.43		
▽4×100mR			
加奈山 憲代			
釜谷 美翔子			
宮崎 伶菜			
坂上 小百合	52.66		

・記録会などの結果(10/5～11/9)

第21回関西医歯薬科学生対校陸上競技大会 (10/5 西京極)

▼400m			
庄司 真	予	50.26	
金子 湊人		55.09	PB
▼400mH			
堀田 孝之	予	58.53	
▽100m			
宮崎 伶菜	予	13.82	+1.3
▽800m			
加奈山 憲代		2.39.97	

第42回名古屋地区陸上競技選手権大会 兼 第4回名古屋地区競技会(10/18～19 瑞穂)

▼走幅跳			
福島 快		6.14	-0.7 PB

第69回国民体育大会長崎国体 (10/18～22 県立総合運動公園)

▼800m			
櫻井 大介	予	1.52.09	
	2位	1.49.86	

▼10000mW			
山西 利和	7位	40.40.96	

2014関西学生陸上競技種目別選手権大会 兼 第36回関西学生混成選手権大会 (10/21～24 ヤンマーフィールド長居)

▼100m			
眞武 俊輔	予	10.89	+1.3
紀平 直人		10.92	+1.0 PB
備藤 翼		11.08	+1.9 PB
土屋 佑太		11.08	+1.7 PB
紀平 直人	準	11.05	+2.4

▼200m			
牧川 真央	予	21.67	+2.4
眞武 俊輔		22.00	+2.2
林 大祐		22.22	+1.2 PB
佐藤 啓太		22.94	+3.1
河野 慧		23.41	+3.1
牧川 真央	準	21.72	+3.4
眞武 俊輔		28.40	+0.3
牧川 真央	4位	22.08	+1.8
▼400m			
庄司 真	予	50.37	
岡部 龍樹		51.84	
吉川 慶		52.25	
▼800m			
友田 浩平	予	1.56.33	
中井 一宏		1.56.84	
山崎 貴史		1.57.18	
宿利 隆司		2.01.00	
松田 優拓		2.01.45	
寶徳 真大		2.01.79	
猪原 章		2.04.75	
橋本 宏平		2.09.53	
神埜 勝		2.11.04	
山崎 貴史	準	1.54.53	
友田 浩平		1.58.85	
中井 一宏		2.04.49	

▼1500m
足立 涼 予 4.02.88
3位 3.59.73

▼110mH
西田 光治 予 15.84 +0.7
川本 雅人 17.18 +1.4

▼400mH
佐藤 優斗 予 54.22
長崎 裕貴 56.90
佐藤 優斗 準 54.85

▼3000mSC
岡本 和晃 予 9.28.83 PB
不破 佑太 9.30.85
渡邊 駿 9.59.70
山下 弘輝 10.21.72 CB
不破 佑太 優勝 9.16.03 PB
岡本 和晃 決 9.52.14

▼10000mW
海老原 脩 3位 46.59.24 PB
大本 康平 5位 47.44.83 ♪
田中 雄也 6位 47.46.06 CB

▼4×100mR
紀平 直人
土屋 佑太
備藤 翼
佐藤 啓太 予 42.68

▼棒高跳
田中 皓介 7位 4.60
岡田 洋 NM

▼走幅跳
西村 優汰 予 7.35 +2.8
石田 真也 6.74 +1.2
山田健太郎 4.94 +2.0
西村 優汰 3位 7.41 +2.7 公認7m27

▼三段跳
山岡 隆央 予 14.34 +1.9
▼十種競技
神野 洋介 DNF
100m 11.78(+1.1)
走幅跳 5.50(+1.2)
以降棄権

▽800m
岸本 絵理 予 2.23.95
加奈山憲代 2.27.98

▽1500m
岩橋 優 予 4.42.21
濱 希望 5.00.06
岩橋 優 優勝 4.40.86
▽5000m
小堂 夏希 予 18.37.64

▽走幅跳
宮崎 伶菜 予 4.73 +0.8

第3回宇治市記録会 (10/25 太陽ヶ丘)

▼100m(手動計時)
澤 薫 10.7 +0.5
桶成 智彦 11.0 +0.6
庄司 溪 11.2 +2.3
佐藤 啓太 11.2 +2.3
珍坂 涼太 11.3 +1.1
河野 慧 11.3 +1.3
林 聖也 11.4 +0.4
小野坂 健 11.5 +0.6
豊本 竜希 12.1 -0.3

▼200m
金子 溪人 23.99 ±0.0

▼400m
眞杉 陸 51.74
加藤 陸至 52.43
川崎 皓斗 54.22
天野 康平 56.94

▼800m
中井 一宏 1.57.09
松田 優拓 2.00.89
宿利 隆司 2.02.91
寶徳 真大 2.04.26
神埜 勝 2.06.67
橋本 宏平 2.08.91

▼1500m
中東 太一 4.16.57
橋本 浩法 4.26.83 PB
村瀬 颯登 4.42.36 PB
河村 一輝 4.46.28 CB

▼走高跳
竹田 風馬 1.80
森田 悠也 1.70

大阪マラソン(10/26)

▼マラソン
中東 太一 2.37.51 PB

第53回全日本50km競歩高島大会
(10/26 高島)

▼50kmW

夫津木廣大 DQ

第13回かわさき陸上競技フェスティバル
(11/1 町田)

▼800m

櫻井 大介 1.56.01

第7回京都陸協記録会
(11/8 西京極サブ)

▼5000m

辻田 智宏	15.17.07	PB
松葉 悠剛	15.25.34	PB
岡野 棕介	15.29.63	PB
毛芝 雄己	15.33.19	
岡本 和晃	15.39.75	PB
小御門 道	15.42.97	
稲垣 達也	15.46.44	
足立 大宜	16.05.38	
山下 弘輝	16.08.65	PB
我妻 総	16.15.78	PB
川島 哲士	16.21.04	PB
森田 大地	16.42.05	
村瀬 颯登	16.46.60	PB

第1回大阪体育大学混成競技会
(11/8~9 大体大)

▼100m

珍坂 涼太	11.76	+1.9
鈴木 將太	11.94	+1.5
川本 雅人	12.05	+0.6

▼200m

紀平 直人	22.25	+0.9
長崎 裕貴	24.09	+2.0

▼400m

長崎 裕貴	54.10
金子 湊人	54.62

▼400mH

川崎 皓斗	60.82
-------	-------

▼十種競技

神野 洋介 5110

100m	11.63(+1.6)
走幅跳	5m66(+2.1)
砲丸投	10m30
走高跳	1m60
400m	52.52
110mH	17.75(-0.2)
円盤投	26m06
棒高跳	2m80
やり投	40m29
1500m	5.08.83

佐藤 優斗 4831

100m	11.54(+1.2)
走幅跳	5m80(+2.1)
砲丸投	6m96
走高跳	1m60
400m	50.43
110mH	16.00(-0.2)
円盤投	18m90
棒高跳	NM
やり投	33m61
1500m	4.45.90

若園 直樹 4229

100m	12.11(+1.2)
走幅跳	5m62(+0.7)
砲丸投	8m82
走高跳	1m50
400m	57.14
110mH	18.03(-0.2)
円盤投	26m61
棒高跳	NM
やり投	46m33
1500m	5.46.68

▽七種競技

宮崎 伶菜 2937

100mH	18.54(+0.9)
走高跳	1m25
砲丸投	6m10
200m	28.57(+0.2)
走幅跳	4m61(+0.8)
やり投	20m05
800m	2.43.52

第11回田島直人記念陸上競技大会
(11/9 維新百年記念公園陸上競技場)

▼100m

眞武 俊輔	予	10.91	+0.8
備藤 翼		11.30	+0.2
眞武 俊輔	8位	10.98	-0.1

▼110mH

戸川 洋一	7位	15.79	+0.1
-------	----	-------	------

▼走幅跳

松下 隼人	決	6.54	-0.1
石田 真也		6.42	+0.4

▽走幅跳

金澤和寿美	6位	4.80	±0.0
-------	----	------	------

記号の見方

▼	: 男子種目	▽	: 女子種目
予	: 予選	準	: 準決勝
順位	: 決勝順位	Ⅱ	: 2次レース
PB	: 自己新記録	CB	: 大学での自己新記録
♪	: デビュー戦		
蒼穹新	: 蒼穹新記録		
○	: 蒼穹ランク		
	(記録を出した時点、20位まで)		



蒼穹ニュース 平成 26 年度 第 8 号
平成 26 年 11 月 17 日発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部
編集者：足立涼・小野坂健・我妻聡（副務）
特別協力：阿邊啓明・宮垣寛之（学連員）
長崎裕貴（記録係）・佐藤啓太（HP 係）
写真担当：金澤和寿美・見鳥大樹・福島快

陸上競技部 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/>
陸上競技部記録 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/kiroku/index.htm>
関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>
メールアドレス s.wagatsuma2014fkm@gmail.com（我妻）